エントリーシート

受講申込日 ☑チェックしてください

おもちゃ学芸員学芸員養成講座

☐ 第3期：2021年5月15日（土）・16日（日）　☐第4期：2021年10月9日（土）・10日（日）

氏　名	ふりがな （ 男 ・ 女 ）	
生年月日 （西暦）	年　月　日生　（現在　歳）	
住所	〒　ー	
連絡先	TEL：	携帯番号：
Eメール		
受講動機		

①郵送、FAX でのお申し込み

宛　先：NPO 法人東京さとやま木香會 檜原森のおもちゃ美術館
担　当：大谷 貴志
住　所：〒 190-0200 東京都西多摩郡檜原村 3783 番地
ＦＡＸ：042-588-4045

②フォームからのお申し込み

右記の QR コードから
必要事項をご入力の上、
送信ください。

東京おもちゃ美術館について　～広がるおもちゃ美術館～

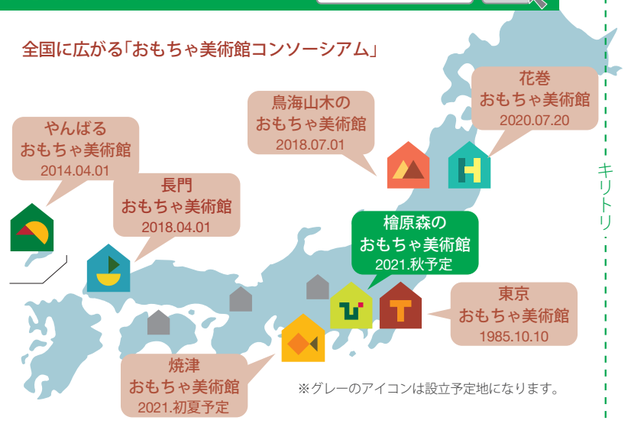
東京おもちゃ美術館　検索

東京おもちゃ美術館

東京おもちゃ美術館は、赤ちゃんからお年寄りまで豊かな出会いと楽しみを体感できるミュージアム。330名を超えるボランティアスタッフ「おもちゃ学芸員」をはじめ、地域の方など多くの方々と協力し、運営を進めています。また、2014年4月に沖縄県国頭村に「やんばる森のおもちゃ美術館」を設立し、今回の檜原森のおもちゃ美術館は、第7館目の姉妹おもちゃ美術館として、檜原の文化と自然の魅力をより多くの方に知っていただけるよう、上記美術館設立および運営のノウハウを活かしていければと考えています。

http://www.goodtoy.org/ttm

全国に広がる「おもちゃ美術館コンソーシアム」



※グレーのアイコンは設立予定地になります。

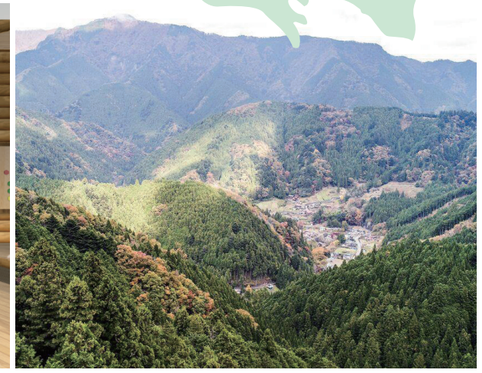
本誌に掲載されている内容に関しては
右記のご連絡先までお問い合わせください。

NPO法人東京さとやま木工會 檜原森のおもちゃ美術館
tel:042-588-4044　mail:info@hinohara-toymuseum.com

キリトリ

2021年秋 グランドオープン予定!

檜原 森のおもちゃ美術館
HINOHARA TOY MUSEUM TOKYO



おもちゃと遊びで檜原村の魅力を伝えるボランティアスタッフ

おもちや学芸員養成講座

HINOHARA TOY CURATOR

檜原村の豊富な自然を活かした体験型美術館が檜原に誕生！

東京都で唯一の村である檜原村※。村内の森林率は93%にも達し、その深く、そして美しい森の魅力をふんだんに伝えるべく「檜原森のおもちゃ美術館」は設立されます。おもちゃと遊びによって村全体を元気にする「トイビレッジ構想」にもとづき、村民はもちろん、都内近郊から幅広くお客様を招き、子どもから大人まで幅広い世代が楽しめる「体験型美術館」を目指します。また、地域材を活用したおもちゃの製造・販売も行い、さまざまな手法で、木の魅力を幅広い世代に伝えていければと思います。

- 主催：NPO法人東京さとやま木工會
- 共催：認定NPO法人芸術と遊び創造協会、東京おもちゃ美術館
- 後援：檜原村、檜原森のおもちゃ美術館運営協議会
- 協力：株式会社ON-WIPPS

受講生募集!!　受講料：無料

第3期　2021年 5月15日（土）・16日（日）
開催時間：〈1日目〉13：00〜16：30、〈2日目〉11：00〜16：30

第4期　2021年 10月 9日（土）・10日（日）
開催時間：〈1日目〉11：00〜16：30、〈2日目〉11：00〜15：30

※各回共に定員30名での開催

- 会場：東京都西多摩郡檜原村小沢3791
  小沢コミュニティセンター(駐車場あり)
- 公共交通の場合：JR五日市線「武蔵五日市」駅下車
  →西東京バス(藤倉行)で「小沢」下車後、徒歩1分

おもちゃ学芸員について

お客様にワクワクとドキドキを伝える「おもちゃ」と「遊び」の伝道師です。

檜原森のおもちゃ美術館は、おもちゃや遊びを通して檜原の魅力を伝え、多世代交流を楽しむ体験型のミュージアムとして設立。国産材の木のおもちゃをはじめとする、さまざまな優良なおもちゃとお客さまを繋ぐ架け橋として、おもちゃと遊びの案内人となっていただくおもちゃ学芸員を募集します。おもちゃの使い方や、お客様に館内の説明をするだけでなく、檜原の豊富な自然や文化を伝える伝道師として活躍いただける方、何よりも子どもと接するのが好きな方のご応募をお待ちしております。

おもちゃ学芸員 活動を楽しむ 4つのポイント

特技を生かす活躍の場

伝承遊び、読み聞かせ、木工など、ご自身の特技を生かし、皆さんそれぞれが楽しんで活動いただけます。

生涯学習の学び舎

館内のおもちゃと遊びのスキルアップ講座など、さまざまな学びの機会をご用意しております。

同じ思いを持つ仲間との交流

学校でいうところの部活動のように、同じ趣味や特技や思いを持つ仲間と交流の機会が得られます。

ライフスタイルに合わせた活動

生活リズムに合わせた活動ができるので、ご自身のペースで活動を深め、社会との繋がりを継続できます。

おもちゃ学芸員養成講座 内容

おもちゃ学芸員に必要な、**おもちゃや遊びの知識**、**お客さまを迎えるためのホスピタリティ**を遊びの体験を通して学びます。おもちゃで遊びながら、ワクワク・ドキドキを一緒に体感しましょう！

■おもちゃ美術館総論

おもちゃ美術館が大切にしていることや、おもちゃ学芸員の役割について学びます。

■おもちゃの遊び方実践

おもちゃ一つでもたくさんの遊び方、楽しみ方を生み出すにはコツがあります。おもちゃで遊びながら、いろいろな楽しみ方を学びましょう！

■おもちゃと遊びの文化継承

日本の伝承遊びやわらべうた遊びの大切さを体験を通して学びます。

■手作りおもちゃ体験

木や葉っぱなどの自然物を使った手作りおもちゃを一緒に作ります。どんなおもちゃができあがるかお楽しみ！

おもちゃ学芸員フォローアップ講座　そとあそび学芸員養成講座

全国初！「外遊び」の魅力を伝える学芸員養成講座を開催します。

檜原森のおもちゃ美術館は、山道、小川など、子どもはもちろん、大人も楽しめる「天然の遊び場」に恵まれています。私たちは、この最高の環境をふんだんに活かすべく、美術館内にあるおもちゃで木の魅力を伝えるだけでなく、自然の中での遊びの魅力を伝える、「そとあそび学芸員」の養成講座を開催いたします。インドアも、アウトドアも楽しめる、全国初の美術館として自然の魅力を発信して参ります。

※「そとあそび学芸員」養成講座は、おもちゃ学芸員養成講座修了後のフォローアップ講座です。
※おもちゃ学芸員養成講座と同時申し込みが可能です。

■そと遊び総論

おもちゃ美術館における「外遊び」の大切さとそこで活動する「そとあそび学芸員」の役割について学びます。

■外遊び実践とそこから見える効果

山遊び・里遊び・川遊びなど、さまざまな遊びを通してこどもや大人の意識にどのような変化が芽生えるのか実践を通して学びます。

■外遊びと内遊びの関連性について

室内と屋外の遊びで受ける刺激の違いや双方の関連性について学びます。

第3期 募集

2022年 3月 開催予定

※10:00~16:00開催（予定）
※定員20名
※開催会場はおもちゃ学芸員養成講座と同様
※受講料：無料

お申し込みから活動までの流れ

STEP1: お申し込み　下記をご確認の上、**裏面のエントリーシートに必要事項をご記入**の上、お申し込みください。

活動条件：
- 18歳以上で人と接するのが好きで明るく元気な方。
- おもちゃ美術館での活動を通して、檜原村の魅力の情報発信と地域活性化に貢献したい方。
- おもちゃ美術館の目指す「多世代交流」や「国産材活用」の理念にご賛同いただける方。
- 月2回程度、おもちゃ美術館での活動に継続的に参加いただける方。

受講料： 無料
お申込み： 郵送、FAX、WEB申込みのいずれか（裏面参照）
開催場所： 〒190-0204 東京都西多摩郡檜原村小沢3791 小沢コミュニティセンター（駐車場あり）
※上記開催日時にお集まりください。 ※万が一会場が変更になる場合は、事前にご連絡させていただきます。

STEP2: お申込み完了のご連絡
お申し込みの受付が完了しましたら、申込完了のご連絡をいたします。

STEP3: 受講票の送付
受講日の約2週間前に受講票の送付、当日プログラムの詳細案内、持ち物などのご連絡をさせていただきます。

STEP4: 講座受講・おもちゃ学芸員の資格取得

STEP5: おもちゃ学芸員決起集会（エプロン授与式）
2021年10月10日（日）16：30～18：00を予定（第4期講座2日目終了後）。
ユニフォームである赤いエプロンをお渡しさせていただきます。

講座の開催は、新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに沿って行います。
ご理解とご協力をお願いいたします。